

平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	遺骨収集帰還関連事業			担当部局庁	社会・援護局		作成責任者	
事業開始年度	昭和27年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	事業課		望月 文明	
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅶ-3-2 戦没者遺骨収集帰還事業等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉すること			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	厚生労働省設置法第4条第1項第105号 厚生労働省組織令第108条			関係する計画、 通知等	平成27年度遺骨収集帰還派遣の国庫補助について (平成27年4月20日厚生労働省発社援0420第7号)			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	先の大戦における戦没者の遺骨については、未だその多くが海外諸地域等に残されているため、それらの遺骨を迅速かつ着実に收容し、本邦へ送還することを目的としている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	戦没者の遺骨収集帰還は、昭和27年度から南方地域において開始され、平成3年度からは旧ソ連地域における抑留中死亡者についても遺骨の收容が可能になった。これまでに約34万柱の遺骨が收容され、陸海軍部隊や一般法人の引揚者が持ち帰ったものを含めると、海外戦没者約240万人のうちの約半数(127万柱)が送還されている。相手国の事情や海没その他の自然条件等により收容ができない地域等が残されているが、今後も現地政府などからの残存遺骨情報の収集に努め、遺骨収集帰還を実施することとしている。相手国の事情により遺骨収集ができない国については、外務省と連携し遺骨収集帰還の実現に向けて努力しているところである。							
実施方法	直接実施、委託・請負							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	1,195	1,173	1,361	1,549	2,126	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	302	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計	1,497	1,173	1,361	1,549	2,126		
	執行額	1,495	1,094	1,328				
執行率 (%)	100%	93%	98%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	平成27年度は遺骨収集帰還等派遣について予算の計画数86回を着実に実施する。	遺骨収集帰還等事業派遣の実施数	成果実績	回	74	75	97	
			目標値	回	60	59	70	86
			達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	遺骨収集帰還等派遣の実施数	活動実績	回	74	75	97		
		当初見込み	回	60	59	70	86	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	X:遺骨収集等事業派遣の執行額(硫黄島掘削調査経費除く) Y:派遣回数	単位当たり コスト	千円	6,014	4,933	4,464	7,000	
			計算式	X/Y	445百万円/74回	370百万円/75回	433百万円/97回	602百万円/86回
平成 27・ 28 年度 予算 内 訳 (単 位: 百万 円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	1	1	遺骨収集帰還等事業の民間団体等への事業委託に伴う遺骨収集帰還等委託費の増及び遺骨収集帰還等旅費・遺骨収集帰還等庁費、遺骨収集帰還等派遣費補助金の減 「新しい日本のための優先課題推進枠」1,047				
	職員旅費・委員等旅費	1	1					
	遺骨収集帰還等旅費	89	47					
	遺骨収集帰還等庁費	1,365	245					
	遺骨収集帰還等委託費	19	1,832					
	遺骨収集帰還等派遣費補助金	74	0					
	計	1,549	2,126					

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	・未だ多くの戦没者遺骨が海外に残されていることは、遺族感情はもとより、国民感情としても放置はできないものであり、本事業の実施は国民のニーズに応えるものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	・遺骨収集帰還の取組については、国の責務として国の主体により行われるものである。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	・遺骨の帰還を待ち望む戦没者遺族を慰藉するために最も効果的な手段である。遺族の高齢化も進んでおり、優先して実施すべき事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・一般競争入札・公募選定を実施し、競争性の確保に努めているが、一部について外国での調達や硫黄島での事業について、予算決算及び会計令に基づき随意契約を行っている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	・事業の実績を踏まえ、必要な経費について見直しを行っている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	・事業の実施にあたり必要なものだけに限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	・海外での事業となることから、事前に現地状況を把握することにより、必要最小限の調達をする等工夫している。	
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	・外務省、防衛省など関係省庁と連携し、円滑な事業実施につとめ、目標以上の遺骨収集帰還事業を実施している。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	・遺骨収集帰還は、相手国や関係者からの情報を精査し、計画的に実施されている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	・達成できている。	
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	・本事業によって得られた情報に基づき、政府の遺骨収集帰還団を派遣し、本邦への遺骨の送還を行っている。	
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	以下のとおり、遺骨情報の収集→収容→ご遺族への伝達等という一連の取組となっており、役割分担されている。	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	①海外未送還遺骨情報収集事業 ↓〔国内外において遺骨の情報を収集する〕 ②遺骨収集帰還関連事業 ↓〔①で得られた情報をもとに遺骨収容を行う〕 ③遺骨伝達等事業 〔②で収容された遺骨について、御遺族への伝達や身元未判明遺骨の千鳥ヶ淵戦没者への納骨を行う。〕	
厚生労働省社会・援護局	742	海外未送還遺骨情報収集事業			
厚生労働省社会・援護局	744	遺骨伝達等事業			
点検・改善結果	点検結果	遺骨収集帰還事業の実施状況を見ると、当初見込み以上の遺骨収集帰還派遣事業を行い、遺骨収容の促進に努めている。また、平成23年度より、可能な限り競争的な選定となるよう補助金の交付対象を公募により選定する方式へ改めている。			
	改善の方向性	平成26年度においても見込み以上の遺骨収集帰還派遣事業を行い遺骨収容の促進に努めている。引き続き、相手国の理解を得つつ、関係府省との連携を図るとともに、必要な経費を精査し遺骨収集帰還事業を実施していくこととする。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	引き続き必要な予算を確保し、戦没者遺族の高齢化を踏まえ、迅速な遺骨収集に努めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	460	平成23年度	418、0065	平成24年度	364、0909
平成25年度	729	平成26年度	727		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

【平成26年度実績額】

厚生労働省 1,328百万円

国内での支出

【事務委託】

A. 沖縄県 19百万円

沖縄県において遺骨収容、情報収集、戦没者墓苑の清掃等を行う。

【一般競争入札】

B. 民間団体等 4者
57百万円

硫黄島及び沖縄の遺骨収集帰還事業を行う。

【随意契約】

C. 民間団体 20者
981百万円

遺骨収集帰還に必要な重機や車両の借上等を行う。

【補助金】

D. 遺族・戦友団体等 7者
62百万円

国の遺骨収集帰還に対する協力者（遺骨情報提供者、抑留経験者等）を集め、国の遺骨収集帰還に派遣する。

【諸謝金】

E. 遺骨帰還協力者 7者
0.7百万円

遺骨収集帰還に同行した有識者等に対する謝金

【随意契約】

F. 海外手配会社等 260者
104百万円

遺骨収集帰還に必要な重機や車両の借上等を行う

遺骨収集帰還事業に係る事務費 106百万円
・遺骨収集帰還事業派遣旅費、慰霊事業派遣員に係る経費等

海外での支出

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.沖縄県			E.百万円を超える支出が無いため省略		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	沖縄戦没者墓苑清掃、戦没者遺骨情報収集等経費	15			
賃金	遺骨収容人夫賃	3			
その他	消耗品、旅費等	1			
計		19	計		0
B.(株)石野礦油			F.PNG JAPAN		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	硫黄島渡島に係る航空燃料費	29	借料及び損料	遺骨収集帰還に要する車両借り上げ料等	23
計		29	計		23
C.(株)鹿島建設			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	硫黄島掘削調査に必要な重機・車輛等の借上等	896			
計		896	計		0
D.一般財団法人日本遺族会			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	遺骨収集帰還協力者への旅費補助	21			
計		21	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	沖縄県において遺骨情報の収集や戦没者墓苑の清掃を行う。	19	-	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)石野礦油	硫黄島渡島に係る航空燃料費の購入	29	1	93.5%
2	(株)日本工営	硫黄島掘削調査に伴う滑走路舗装撤去復旧設計	11	2	98.1%
3	(一財)日本防衛弘済会	硫黄島給食業務	9	1	62%
4	(有)ティガネー	沖縄戦没者遺骨調査・収容作業一式	8	1	96.7%
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)鹿島建設	硫黄島における掘削調査に必要な重機・車輛等の借上等	896	随意契約	-
2	(株)リーフエナジー	硫黄島遺骨収集帰還事業にかかる航空機燃料等	36	随意契約	-
3	(株)オスカージャパン	遺骨収集帰還事業等の実施に係る通訳等業務	24	随意契約	-
4	小笠原村	硫黄島遺骨収容にかかる重機等の借上	15	随意契約	-
5	(株)日本翻訳センター	英語資料の翻訳業務	2	随意契約	-
6	(株)スカパーJSAT	硫黄島衛星通信インターネット接続の利用	2	随意契約	-
7	(有)ティガネー	沖縄戦没者遺骨調査・収容作業一式(糸満市東辺名における壕)	1	随意契約	-
8	国立大学法人琉球大学	沖縄戦没者遺骨の鑑定	1	随意契約	-
9	(株)白岩物産	硫黄島遺骨収容に係る食材の購入	0.9	随意契約	-
10	(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ	硫黄島仮設事務室にかかる衛星携帯電話回線料	0.6	随意契約	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人日本遺族会	国の遺骨収集帰還事業協力者に対する旅費の補助	21	-	-
2	公益財団法人大東亜戦争全戦没者慰霊団体協議会	国の遺骨収集帰還事業協力者に対する旅費の補助	14	-	-
3	NPO法人JYMA日本青年遺骨収集団	国の遺骨収集帰還事業協力者に対する旅費の補助	12	-	-
4	硫黄島協会	国の遺骨収集帰還事業協力者に対する旅費の補助	9	-	-
5	水戸二聯隊ベリリユー島慰霊会	国の遺骨収集帰還事業協力者に対する旅費の補助	3	-	-
6	小笠原村在住硫黄島旧島民の会	国の遺骨収集帰還事業協力者に対する旅費の補助	3	-	-
7	NPO法人国際ボランティア学生協会	国の遺骨収集帰還事業協力者に対する旅費の補助	1	-	-
8					
9					
10					

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	遺骨収集帰還における遺骨鑑定等	0.5	—	—
2	個人B	遺骨収集帰還に係る骨学研修	0.1	—	—
3	個人C	遺骨収集帰還に係る検討会出席	0	—	—
4	個人D	遺骨収集帰還に係る検討会出席	0	—	—
5	個人E	遺骨収集帰還に係る検討会出席	0	—	—
6	個人F	遺骨収集帰還に係る検討会出席	0	—	—
7	個人G	遺骨収集帰還に係る検討会出席	0	—	—
8					
9					
10					

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	PNG JAPAN	海外での遺骨収集帰還に要する車両借上等	23	随意契約	—
2	NTA MICRONESIAINC	海外での遺骨収集帰還に要する車両借上等	6	随意契約	—
3	MO ツーリスト ハバロフスク	海外での遺骨収集帰還に要する車両借上等	5	随意契約	—
4	インパックスツアー	海外での遺骨収集帰還に要する車両・船舶借上等	5	随意契約	—
5	ロビントツアー	海外での遺骨収集帰還に要する車両借上料等	3	随意契約	—
6	インツアー ハバロフスク	海外での遺骨収集帰還に要する車両借上料等	2	随意契約	—
7	トラックオーシャンサービス	火葬用機材等	2	随意契約	—
8	アイ・ディ・アライド・ツアーサービス	海外での遺骨収集帰還に要する車両借上、通訳雇上料等	2	随意契約	—
9	ユリ・ブディニン	海外での遺骨鑑定人雇い上げ料等	2	随意契約	—
10	名鉄トラベル USA コーポレーション	海外での車両借り上げ料等	2	随意契約	—